

1. 経 済 動 向

記事提供：一般財団法人 建設物価調査会 北陸支部

新潟県内の景況について

新潟県鉱工業指数をみると、令和5年3月の生産指数は91.1で前月比0.1%減と、2ヵ月ぶりの低下となった。業種別にみると、電気・情報通信機械工業、食料品工業、電子部品・デバイス工業等8業種が低下し、化学工業、輸送機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業の7業種が上昇した。出荷指数は92.9で、前月比2.8%の上昇となった。これは汎用・生産用・業務用機械工業、電気・情報通信機械工業、輸送機械工業等7業種が上昇し、食料品工業、電子部品・デバイス工業、金属製品工業等7業種が低下したことによる。また、在庫指数は92.3で前月比2.8%の低下となった。

令和5年3月の有効求人倍率は1.56倍（全国平均1.32倍）で前月比0.02ポイントの低下となった。新規求人倍率は2.40倍で、こちらは0.15ポイントの上昇となった。主要産業別にみると、運輸業・郵便業、宿泊業・飲食サービス業、サービス業等で上昇し、建設業、製造業、卸売業・小売業、等で低下した。雇用情勢は、改善の動きが見られるものの、引き続き、求人・求職の動きに留意しつつ、物価の高騰等が雇用に与える影響にも十分注意する状況にある。

令和5年3月の新潟県消費者物価指数は、総合で103.7となり前月に比べ0.4%上昇、前年同月比では2.9%の上昇となっている。前月からの動きをみると「光熱・水道」が1.3%下落したものの、「食料」が1.4%上昇した結果、総合で0.4%の上昇となった。

富山県内の景況について

富山県鉱工業指数をみると、令和5年3月の生産指数は94.6で前月比2.2%の上昇となり、2ヵ月連続で上昇した。これは13業種中、電気機械工業、輸送機械工業、金属製品工業等7業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は化学工業、窯業・土石製品工業、繊維工業等の6業種である。在庫指数は115.8と前月比0.2%の上昇となり、6ヵ月連続で上昇した。これは13業種中、化学工業、食料品工業、汎用・生産用・業務用機械工業等10業種で上昇したことによる。なお、低下した業種は、電気機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、鉄鋼業の3業種である。

令和5年3月の有効求人倍率は1.50倍となり、前月比0.05ポイントの低下となった。新規求人数は9,091人と前年同月比4.7ポイント上昇し、24ヵ月連続の上昇となった。主要産業別にみると、建設業、卸売業・小売業、金融業・保険業、学術研究・専門技術サービス業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉、複合サービス事業、サービス業等で上昇し、運輸業・郵便業、不動産業・物品賃貸業等が低下した。雇用情勢は求人が求職を大幅に上回って推移しているものの、改善の動きにやや弱さがみられ、物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。

令和5年3月の富山県消費者物価指数は、総合で104.5となり前月比0.7%の上昇となった。これは、「光熱・水道」は低下したものの、「食料」等が上昇したことによる。また前年同月比では、「食料」等が上昇したことにより、3.2%の上昇となった。

石川県内の景況について

石川県鉱工業指数をみると、令和5年3月の生産指数は89.8と前月比7.1%低下と、3ヵ月ぶりの低下となった。これは汎用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業等が低下したことによる。出荷指数は83.5と前月比14.6%の低下で、3ヵ月ぶりの低下となった。また在庫指数は57.8で前月比12.0%上昇し、2ヵ月ぶりの上昇となった。

令和5年3月の有効求人倍率は1.62倍で前月比0.01ポイントの低下となった。新規求人倍率は2.55倍で、こちらは前月比0.13ポイント低下した。主要産業別にみると、製造業、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉、複合サービス事業、サービス業が上昇。一方、建設業、情報通信業、運輸業・郵便業、教育・学習支援業は低下した。雇用情勢は注意を要する状態にあるものの、持ち直している。

令和5年3月の金沢市消費者物価指数は、総合で103.8となり前月比0.4%上昇した。これは、「食料」、「教養娯楽」、「家具・家事用品」等が上昇したことによる。また前年同月比では、「食料」、「家具・家事用品」、「交通・通信」等が上昇し、2.8%の上昇となった。

※ 上記は、令和5年3月時点での経済活動である。

主要経済動向指標（北陸地方3県の比較）

項目・ 県別			鉱工業生産動向指数(季節調整済) [平成27年=100] ※富山は31年4月、石川は31年1月より平成27年基準								
			生 産			出 荷			在 庫		
			新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川
令和 四 年 度	I	4月	96.8	95.5	97.8	100.8	-	98.0	90.0	111.2	66.6
		5月	96.7	92.8	90.9	97.5	-	87.0	89.6	110.9	61.6
		6月	96.7	99.5	93.2	98.1	-	89.7	89.0	110.8	62.1
	II	7月	98.0	97.5	99.6	95.2	-	100.8	90.3	113.0	48.3
		8月	98.5	99.0	98.9	96.2	-	96.0	92.1	112.8	64.4
		9月	96.7	95.8	91.6	96.3	-	85.9	92.6	109.9	60.3
	III	10月	96.5	94.7	96.6	96.6	-	91.7	92.5	110.9	56.4
		11月	96.3	94.1	94.6	94.0	-	91.4	94.5	111.3	58.5
		12月	92.8	92.5	90.8	92.4	-	88.6	95.2	113.1	52.6
	IV	1月	89.2	90.0	95.0	92.7	-	89.5	93.3	113.6	53.4
		2月	91.2	92.6	96.7	90.4	-	97.8	95.0	115.6	51.6
		3月	p 91.1	p 94.6	p 89.8	p 92.9	-	p 83.5	p 92.3	p 115.8	p 57.8
資料出所			県統計課								

項目・ 県別			有効求人倍率			消費者物価指数		
			(季節調整済)			※[2020年=100]		
			新 潟	富 山	石 川	新潟(市)	富山(市)	金沢(市)
令和 四 年 度	I	4月	r 1.54	r 1.54	r 1.53	101.3	101.8	101.3
		5月	1.56	r 1.52	r 1.58	101.8	101.9	101.6
		6月	r 1.56	r 1.55	r 1.61	101.5	102.1	101.3
	II	7月	r 1.59	r 1.57	r 1.63	102.0	102.5	102.0
		8月	r 1.61	1.58	r 1.64	102.4	102.9	102.5
		9月	r 1.61	r 1.58	r 1.65	102.7	103.1	102.9
	III	10月	r 1.60	1.61	r 1.65	103.4	103.6	103.2
		11月	r 1.60	r 1.61	r 1.65	103.4	104.0	103.4
		12月	r 1.63	r 1.62	r 1.66	103.6	104.2	103.6
	IV	1月	1.61	1.59	1.69	104.3	104.7	104.2
		2月	1.57	1.55	1.63	103.3	103.8	103.4
		3月	p 1.56	p 1.50	p 1.62	103.7	104.5	103.3
資料出所			労働局職業安定課			県統計課		

(注) ・Pは速報値を示し、rは修正値を示す。
 ・各指標は速報値を含み年度修正が行われるため、先の公表分と異なる場合がある。